

●手賀沼水面鳥類センサス結果

調査日:2014年9月18日、10月16日、11月13日(9:00~12:00)

科名	種名	個体数(9月)	(10月)	(11月)
カモ	ヒドリガモ	0	2	0
	マガモ	1	21	20
	カルガモ	128	131	76
	ハシビロガモ	0	0	1
	オナガガモ	1	28	74
カイツブリ	コガモ	4	449	171
	カイツブリ	24	12	21
	カンムリカイツブリ	0	6	71
	ハジロカイツブリ	0	9	1
ウ	カワウ	175	155	126
	ゴイサギ	3	1	1
	アオサギ	9	26	35
	ダイサギ	9	7	12
	チュウサギ	0	0	1
クイナ	コサギ	9	8	27
	バン	1	0	1
チドリ	オオバン	14	35	51
	コチドリ	2	0	0
シギ	タシギ	4	0	0
	イソシギ	1	0	0
カモメ	ユリカモメ	0	1	21
	セグロカモメ	0	2	1
	ニシセグロカモメ	0	1	1
	クロハラアジサシ	2	1	2
ミサゴ	ミサゴ	0	1	3
タカ	トビ	0	0	4
	チュウヒ	0	0	2
カワセミ	カワセミ	2	5	4
	ハシボソガラス	3	3	3
カラス	ハシブトガラス	1	4	6
	カラス属不明種	0	0	8
	セキレイ	0	0	2
セキレイ	ハクセキレイ	0	0	2
	コブハクチョウ	34	31	25
家禽や外来種	アヒル	4	4	3
	バリケン	0	2	2
合計*	34種	393	908	746

*不明種、家禽や外来種を除く

●岡発戸の谷津田鳥類センサス結果

調査日:2014年9月20日、10月18日、11月14日(9:00~12:00)

科名	種名	個体数(9月)	(10月)	(11月)
ハト	キジバト	3	0	0
サギ	アオサギ	0	0	1
	ダイサギ	1	0	0
	チュウサギ	2	0	0
タカ	トビ	0	1	0
	オオタカ	0	0	1
カワセミ	カワセミ	1	1	1
キツツキ	コゲラ	3	4	2
	アカゲラ	0	0	1
モズ	モズ	4	9	3
カラス	ハシボソガラス	10	3	1
	ハシブトガラス	7	4	11
シジュウカラ	ヤマガラ	0	5	1
ヒヨドリ	シジュウカラ	6	9	8
	ヒヨドリ	2	98	112
ウグイス	ウグイス	1	0	1
エナガ	エナガ	3	0	3
メジロ	メジロ	1	9	24
ヒタキ	ツグミ	0	0	2
	ジョウビタキ	0	0	4
スズメ	ヒタキ科不明種	0	0	8
	スズメ	0	8	2
セキレイ	ハクセキレイ	0	3	2
	セグロセキレイ	1	2	9
アトリ	カワラヒワ	0	2	18
ホオジロ	ホオジロ	4	7	15
	カシラダカ	0	10	16
	アオジ	0	0	35
合計*	27種	49	175	281

*不明種、家禽や外来種を除く

あびこ鳥だより

Winter
2015
【冬号】

ABIKO BIRD MUSEUM LETTER Vol.40

【特集】

鳥類標識調査から分かること

【最新情報】

第71回企画展「鳥の鳴き声展」スタートします!

【ミュージアムショップからのお知らせ】

好評販売中!オオバングッズのご紹介



表紙の鳥 コマドリ (写真提供:中西榮子さん)

利用案内

- 開館時間 午前9時30分~午後4時30分
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)
館内整理日、年末年始(12/29~1/4)

	区分	個人	団体
入館料 (当日有効)	一般	300円	240円
	高校生・大学生	200円	160円
3館共通入館料 (1か月有効)*	一般	600円	
	高校生・大学生	400円	

- ・入館料免除の方①70歳以上の方 ②障害者手帳をお持ちの方(付き添い1名含む)
- ・中学生以下の方は入館無料

*白樺文学館、杉村楚人冠記念館との共通券

●お問い合わせ:我孫子市鳥の博物館

〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 234-3

☎:04-7185-2212 FAX:04-7185-0639

ホームページ: <http://www.bird-mus.abiko.chiba.jp/>

交通案内

JR 我孫子駅南口バス停より市役所経由

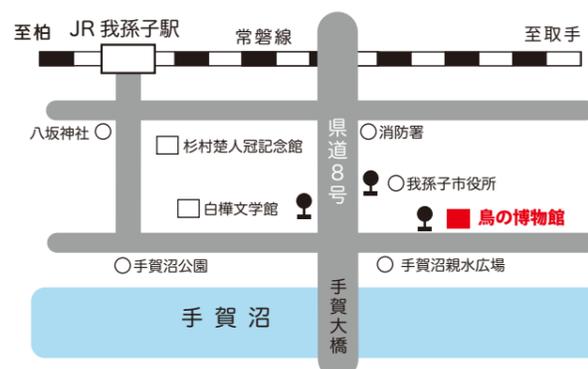
バスで「市役所」下車、徒歩5分

*毎週土日祝日は博物館行きのバスが運行しています

我孫子駅南口バス停より、天王台行きバスで「鳥の博物館」下車

天王台駅南口バス停より、我孫子駅行きバスで「鳥の博物館」下車

自動車利用の方は地図をご覧ください(駐車場無料/大型バス駐車可)



「鳥類標識調査から分かること」

鳥類標識調査って何？

ちょっと考えてみましょう。あなたの家にやってくるスズメは、いつでも同じスズメでしょうか？ 実は入れ替わっているかもしれないし、1年中同じかもしれないよ。それを科学的に確かめるには、鳥を1羽1羽識別する方法が必要です。そのようなことを調べるため、固有の番号が刻まれた足環を野生の鳥に付けて放す調査が全国的に行われています。調査は訓練を受けたボランティアの調査員によって行われ、鳥を安全に扱うことを第一に捕獲調査が行われています。

標識調査で分かること

足環をつけた鳥が別の場所で見つかれば、どこからどこに移動したのか知ることができます(写真1)。最近では衛星追跡などの手法も発展していますが、標識調査ほど多くの個体数や種で継続して行うことはまだできません。同じ場所で再び捕まった場合には、どの季節にその場所に来ているのかや、季節的な体重の変化などを知ることができます。鳥の渡りのルートは時代とともに変化することがあります。例えばツリスガラは1990年代に東日本にも越冬分布を拡大しましたが、ここ10年程は再び越冬数が少なくなったことが標識調査のデータベースから読みとれます。また、足環の回収記録からは鳥の野生下での寿命について知ることもできます(写真2)。こうした情報は他の方法では得難いものです。

標識調査によって得られたデータをもとに生息地が保全された例もあります。福井県敦賀市の中池見湿地ではノジコ、北海道苫小牧市のウトナイ湖ではオオジシギが渡りの中継地として数多く渡来することが標識調査によって明らかになり、それぞれラムサール条約(国際的に重要な湿地を保護する条約)に登録されています。



写真1. 手賀沼周辺で再捕獲されたオオジュリン。北海道の釧路湿原から移動してきたことが足環の番号から分かりました。



写真2. 手賀沼親水広場で2013年11月に足環番号が撮影されたオナガガモ。埼玉県越谷市で2000年に標識されたもので、少なくとも約13年生きていることがわかりました。

あなたにできること

渡り鳥アトラスのHPでは、各種の鳥たちがどのように移動したのかの記録をGoogle Earth上で見ることができます。もし野外で足環の付いた鳥の死体を拾ったり、撮影した写真にカラーフラッグや足環が写っていて番号が読めたら、ぜひ山階鳥類研究所に連絡してください。あなたの協力でデータベースに貴重な情報が加えられることになるでしょう。

参考：鳥類アトラスWEB版 <http://www.biodic.go.jp/birdRinging/top.html>

(公財)山階鳥類研究所 渡り鳥と足環 http://www.yamashina.or.jp/hp/ashiwa/ashiwa_index.html#ashiwa

第71回企画展「鳥の鳴き声展」がスタートします！

スズメの声で朝を感じたり、モズの高鳴きで秋を感じるなど、鳥の鳴き声は私たちが身近に感じる自然のひとつです。電気音響工学の専門家は「鳥の発声機構はこれまでに類をみない楽器のようなものである」と表現しています。鳥は特別な楽器を持つすぐれた演奏家といえるでしょう。

今回の企画展では、「鳥はなぜ鳴くの？」という素朴な疑問、鳴き声を出しくみや声の分析方法、色々な鳥の鳴き声の3つにスポットをあて、ご紹介します。展示をとおして、複雑な鳴き声を生み出せるしくみや、鳥たちの住む環境による鳴き声の特性の違いなどを知ってもらい、その鳥の生活を想像してもらえればと思います。また、展示室には様々な鳥の声を録音した音声ボックスや鳴き声が聞こえるタッチペンをご用意しています。実際に鳥の声を聞きながら展示をご覧くださいので、大人の方だけでなく、小さなお子様でもお楽しみいただけると思います。

展示期間：2月7日(土)～6月28日(日)



ミュージアムショップ
からのお知らせ

好評販売中！オオバングッズのご紹介

オオバンはクイナ科の鳥で我孫子では一年を通して観察できる鳥で、我孫子市の鳥に指定されています。白い額と葉っぱのような足ゆびが特徴です。ミュージアムショップでは寒い季節のバードウォッチングにぴったりのオオバン軍手や贈り物にも最適なオオバンのネクタイなどオリジナル商品をご用意しています。ぜひご来館ください。

はし置き 100円 ステッカー 100円
軍手 250円 ストラップ 350円
マグカップ 500円 ネクタイ 2500円



イベント情報

●企画展

- 第70回企画展「友の会展」
期間：2014年12月13日(土)～2015年1月25日(日)
- 第71回企画展「鳥の鳴き声展」
期間：2015年2月7日(土)～6月28日(日)

●自然観察会

- てがたん～自然観察会～
時間：10:00～12:00
集合場所：博物館入口(予約不要)
1月10日(土) 「冬鳥を楽しむ」(終了しました)
2月14日(土) 「光の春を探そう」
3月14日(土) 「学名・和名・英名で楽しむ生物」
- あびこ自然観察隊 春の谷津田観察会
日時：3月21日(土・祝) 9:00～12:00
集合場所：JR 東我孫子駅前(予約必要)
定員：30人(小学4年生以下は保護者同伴)
申込み：3月1日より電話受付開始
(鳥の博物館 04-7185-2212)

●講演・座談会

- 鳥博セミナー
日時：3月22日(日) 13:30～15:00
場所：博物館2階多目的ホール
定員：50人(参加無料・予約必要)
テーマ：「野鳥の声と録音の楽しみ」
講師：松田道生さん(野鳥研究家・日本野鳥の会理事)
申し込み：3月1日より電話受付開始
(鳥の博物館 04-7185-2212)

○テーマトーク

- 時間：毎月第2土曜日 13:30～14:00
場所：博物館2階多目的ホール
定員：先着50人(参加無料)
講師：山階鳥類研究所員

●工作イベント

- バードコールを作ろう
日時：3月28日(日) 13:30～15:00
場所：博物館2階友の会・市民スタッフルーム
定員：先着30人(参加無料)

2015年1月～3月

自然観察会は高校生以上の方は保険料100円がかかります 館内で行うイベントは参加無料でも入館料が必要です